

果実吸蛾類 (Fruit-piercing moths)



被害を受けたモモの様子。小さな穴が確認出来ます。

発生生態

成虫は年間4回程度発生し、夜間に果樹園に飛来して収穫間近のナシやモモを吸汁加害します。加害されたところからさまざまな腐敗菌が侵入・拡大し、果実全体を腐らせてしまいます。

防除対策

夜間に黄色の照明を設置することで、蛾の活動を休止させ、被害を軽減することが出来ます。

また、防風ネットを果樹園周りに設置し、上方には防鳥ネットを設置することも極めて有効です。